

地域密着型金融推進の取組み方針の進捗状況

平成 21 年 5 月 12 日

株式会社 富山第一銀行

地域密着型金融推進の取組みについて

(平成20年4月～21年3月)

世界経済は、サブプライムローン問題に端を発したアメリカ発の金融危機により50年に一度、或いは100年に一度の落ち込みであります。この影響は、日本の輸出産業である自動車や電機業界を直撃し、その裾野を広げて日本の実体経済を押し下げてまいりました。

このような厳しい環境の中、当行は平成19年4月から取組んでまいりました「地域密着型金融推進の取組み方針」において、事業再生・中小企業金融の円滑化、経営力の強化、地域の利用者の利便性向上に積極的に取組んでまいりました。

本計画（取組み期間2年間、19年4月～21年3月）の最終年度の状況につきましては、各項目を概ね取組み着実な成果を上げられたものと考えております。

今後は本計画の結果に反省を加えて、平成20年12月に公表いたしました「第11次長期経営計画」との融合をはかり、引き続き取組みを進めていくつもりでおります。

「地域密着型金融推進の取組み方針」の進捗状況（平成 20 年 4 月～21 年 3 月）

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

取組みテーマ	具体的な取組み施策と状況
事業再生支援の強化 < 事業再生取組みの推進 >	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業再生支援協議会との連携 ・ 政府系金融機関との連携 ・ 事業再生会議の開催を通じた再生具体案の検討実施 ・ 企業支援実践研修の実施を通して現場の支援力の向上 ・ 事業再生のための各種再生手法（デット・エクイティ・スワップ等）への取組み
19 年度進捗状況	事業再生取引先を当行の基準に基づき 12 先を選定 （うち中小企業再生支援協議会の再生計画策定先 1 先、金融機関独自の再生計画策定先 8 先）
20 年度進捗状況	19 年度に引き続き 19 年 3 月末基準日で選定基準に基づき選定した 12 先(20 年 4 月 1 先入れ替え) について事業再生を継続実施。 （うち中小企業再生支援協議会の再生計画策定先 1 先、金融機関独自の再生計画策定先 9 先） ランクアップ 2 先
創業・新事業の支援の強化 < 外部機関等の連携強化と外部機関を利用した取組み >	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業・新事業支援融資への積極的な取組み
19 年度進捗状況	
20 年度進捗状況	
経営改善支援の強化 < 経営改善支援取組みの推進 >	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不振事業先への再生計画の策定支援および経営改善支援への取組み ・ R C C の活用
19 年度進捗状況	要注意先（要管理先を含む）から経営改善支援取組先を 209 先を選定して、早期健全化に向け取組み開始（経営改善支援取組先 209 先から 13 先をランクアップした。）

	<p>(ランクアップ率は6.22%)</p> <p>実効性ある取組みを進めるため、経営(改善)計画策定を推進(計画策定率は66.98%)</p>
20年度進捗状況	<p>20年度に選定した経営改善支援取組み先に対して引き続き経営改善支援を実施。</p> <p>(経営改善支援取組先193先のうち21先をランクアップした。)</p> <p>経営改善の実効性を高めるため、経営(改善)計画の策定を推進。</p> <p>(21年3月末の計画策定率は79.79%)</p> <p>財務や収益の改善、経営上の懸案事項など中小企業経営者の様々な相談に応じるため、20年9月から企業個別相談会を開始。営業店に来店していただく「会場方式」と取引先に訪問する「訪問方式」を実施。(21年3月末までに68先の相談に応じた)</p> <p>企業個別相談会に参加された取引先の課題に対応するため、地域力連携拠点に5先を紹介。</p> <p>内1先は連携拠点の支援により中小企業新事業活動促進法の「経営革新計画」の承認を受ける。</p>
<p>成長期・安定期、事業承継支援の強化</p> <p>< M & A 業務の強化と拡大 ></p> <p>< 事業承継支援の強化 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継も含めたM & Aへの取組み ・三井住友銀行との事業承継に関する連携 ・MCパートナーズとの上場準備に関する連携
19年度進捗状況	<p>事業承継支援の取組みとして、三井住友銀行とコンサルタント業務を提携</p>
20年度進捗状況	<p>事業承継に関する相談受付開始</p> <p>事業承継対策に関する一般的な情報提供から、具体的な後継対策の相談までを受付</p> <p>(120先抽出。うち10件相談受付中)</p>

「地域密着型金融推進の取組み方針」の進捗状況（平成 20 年 4 月～21 年 3 月）

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した 資金供給手法の活用

取組みテーマ	具体的な取組み施策と状況
<p>不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進</p> <p>< 目利き能力の向上 ></p> <p>< 定量的な財務情報の質の向上等に向けた取組み ></p> <p>< 資金化しづらい資産を活用した資金供給への取組み ></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別審査マニュアル等の充実・活用 ・目利き支援研修の実施 ・融資事務規定および徴求書類の見直し ・自己査定システム・内部格付システムの精度向上のための新格付けシステム導入、そのデータを基にした融資の取組み ・動産・債権譲渡担保融資への取組み
<p>19 年度進捗状況</p>	<p>企業目利き支援研修として、実際のお取引先から 19 先を選定して早期健全化を図るための目利き支援研修を実施。（研修先 19 先のうち 3 年以内正常化計画策定先を 10 先策定）</p> <p>目利き能力向上のため、「取引先調書」の作成を徹底</p> <p>融資役席の目利き能力向上を図るため「経営改善支援の手引き」を作成、研修にて活用した。</p>
<p>20 年度進捗状況</p>	<p>審査能力の向上、厳正な自己査定の実施、事務事故防止等を目指し、20 年 8 月から渉外担当者（一部役席含む）を対象に「審査部トレーナー研修」を実施。</p> <p>取引先のキャッシュフロー確保を支援するため、政府のセーフティネットの借換保証活用やブローカー融資のとりまとめによる返済負担の軽減を推進。</p> <p>貸出条件緩和基準が大幅に緩和されたことを踏まえ、貸出条件変更要請に対しては積極的に対応</p> <p>景気の急激な悪化を踏まえ、20 年 1 月以降、取引先の経営計画の修正状況を確認し適切な資金供給が図れるよう努めた。</p>

<p>中小企業に適した資金供給手法の活用</p> <p><コベナンツ等を活用した金融の取組み></p> <p><スコアリングモデル等の活用></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種保証会社との提携による事業者向け融資商品の推進 ・財務制限条項を活用した商品の推進 ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対するスコアリングモデルを活用した融資商品による取組み。 ・シンジケートローンへの取組み
<p>19年度進捗状況</p>	<p>担保・保証に過度に依存しない融資の取組みとして、スコアリングを活用した無担保・第三者保証人不要の事業者向けローン（保証会社オリックス保証）を取組む。</p> <p>（19年度実績：販売件数 357 件、販売金額 3,506 百万円）</p>
<p>20年度進捗状況</p>	<p>担保・保証に過度に依存しない融資の取組みとして、スコアリングを活用した無担保・第三者保証人不要の事業者向けローン（保証会社オリックス保証）を取組む。</p> <p>（20年度実績：販売件数 53 件、販売金額 442 百万円）</p>

「地域密着型金融推進の取組み方針」の進捗状況（平成 20 年 4 月～21 年 3 月）

3 . 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

取組みテーマ	具体的な取組み施策と状況
<p>地域の面的再生への取組み < 地域経済全体を展望した地域ビジョン策定への支援 > < ビジネスマッチング機能の強化と拡大 > < コンサルティング業務の強化と拡大 ></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県内の大学・自治体と協働した地域活性化への積極的参加 ・ F I T ビジネス商談会の継続開催 （ 当行単独、業種別等の開催 ） ・ ビジネスクラブが提供している外部コンサルタントと連携した取引先へのコンサルタント業務の取組み。 ・ P F I 事業への取組み ・ N P O 法人への支援 ・ 「 中小企業動向調査 」 の継続実施および情報開示 ・ 「 お客様満足度アンケート 」 の継続実施および情報開示、データを基にした改善の取組み。
<p>19 年度進捗状況</p>	<p>当行と富山大学との包括提携に基づき、富山大学学内研究「地域再生塾」へ地域活性化の取組みとして参画。</p> <p>（ 20 年 3 月 26 日富山大学主催シンポジウムに当行浅井取締役がパネリストとして出席し、地域金融機関として蓄積している情報を提供 ）</p> <p>「 F I T ネット商談会 」 を当行・北國銀行・福井銀行の業務提携を活かし、北陸地区の優れた製品、技術、ビジネスモデルを有する企業同士のビジネスマッチングによる地域経済活性化を目的に開催。</p> <p>（ 第 3 回 F I T ネット商談会：10 月 11 日「富山産業展示館」において開催 参加企業数：624 社・団体、来場者数：4,742 名、商談数：2,331 件、成約数：369 件 ）</p>

20 年度進捗状況

当行と富山大学との包括連携に基づき、富山大学学内研究「地域再生塾」へ地域活性化の取組みとして参画。富山大学の地域再生塾「高度差 4000」のモデル事業である「ファーストバンクモデル」と「高岡モデル」への開催協力を実施。

(平成 20 年 11 月 6 日開催のシンポジウムでは、当行横田顧問がパネリストとして出席。)

(平成 21 年 1 月 28 日開催のタウンミーティングでは、当行横田顧問が修了式のプレゼンターを、浅井取締役がパネリストとして出席。)

ファーストバンクモデル(地域金融機関モデル)

平成 20 年 10 月から平成 21 年 1 月の 4 ヶ月にわたり、富山の自然を活かして新しい事業展開を検討している企業を対象に講座を開催。

当行の取引先を中心に募集を行い、塾生として 8 社が参加。

高岡市モデル(行政モデル)

富山大学が高岡市中堅職員を対象に開催したもので、当行浅井取締役が 1 講座の講師を務め、地域活性化を果たすプレイヤーとしての地域金融機関の役割について解説。

「FIT ネット商談会」を当行・北國銀行・福井銀行の業務提携を活かし、北陸地区の優れた製品、技術、ビジネスモデルを有する企業同士のビジネスマッチングによる地域経済活性化を目的に開催。

(第 4 回 FIT ネット商談会：11 月 11 日「石川県産業展示館 4 号館」において開催
参加企業数：579 社・団体、来場者数：3,850 名、商談数：2,538 件、成約数：679 件)

「お客様満足度アンケート」第 4 回実施(3 月)

集計結果後、改善への取組み

<p>地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <p>< 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及 ></p> <p>< 地域社会への貢献と地域社会への還元に向けた取組み ></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域を担う若年層と資産を有する高齢者層向け金融情報の発信 (大学生・高校生向けインターン制度への取組み) (高齢者向けの金融相談および資産運用セミナー開催への取組み) ・ 豊かな自然に囲まれた富山県の環境保護への取組み支援 (投資信託販売手数料の一部を寄付する等環境保護に対する支援)
<p>19 年度進捗状況</p>	<p>富山県の環境保護への取組みに対する支援として、当行が販売する投資信託「地球環境ファンド」の販売手数料の一部を富山県の「水と緑の森づくり」推進事業への取組みに対する支援として寄付。 (第 1 回目として、販売期間約 4 ヶ月分の販売手数料の 10% : 1,010 千円を寄付)</p> <p>地域を担う若年層への金融知識普及支援の取組み (3 大学 4 名のインターンシップ 5 日間実施、富山商業高校生 19 名への 1 日体験学習実施、2 中学校から 6 名の「14 歳の挑戦」体験学習受入等を実施)</p> <p>資産を有する高齢者向け金融情報の発信支援の取組み (趣味の話題から健康問題まで種々なテーマを交えた資産運用セミナーを 9 回開催)</p>
<p>20 年度進捗状況</p>	<p>小学生などを対象とした金銭教育の出前講座開催 お金を大切に使う気持ちを養う為、紙芝居を活用した金銭教育を実施 (20 年度 : 19 回実施)</p>

「地域密着型金融推進の取組み方針」の進捗状況（平成20年4月～21年3月）

* 主要計数

経営指標	18年度（19年3月末）計数	19年度（20年3月末）計数	20年度（21年3月末）実績計数
コア業務純益	7,232百万円	5,628百万円	4,853百万円
自己資本比率	13.80%	13.74%	14.04%
不良債権比率	2.79%	2.90%	3.02%

経営改善支援等の取組み実績 【平成 20 年 4 月～21 年 3 月】

	期初債務者数	経営改善支援 取組み先数	再生計画 策定先数	ランクアップ 先数	経営改善支援 取組み率	再生計画 策定率	ランクアップ率
正常先を除いた お取引先数	1,739先	193先	154先	21先	11.10%	79.79%	10.88%

- * 経営改善支援取組み率<11.10%>は、経営改善支援取組み先数<193先>を期初債務者数<1,739先>にて除して算出しました。
- * 再生計画策定率<79.79%>は、再生計画策定先数<154先>を経営改善支援取組み先数<193先>にて除して算出しました。
- * ランクアップ率<10.88%>は、ランクアップ先数<21先>を経営改善支援取組み先数<193先>にて除して算出しました。